

# 1,100名で盛大に

## 高倉まつり

心の笑い声を響かせよう ~ 伝わる高倉の温もり ~ (7月20日)

真夏の太陽をいっぱいうけて、高倉まつりが行われました。炎天下でのオープニングは、御所八幡太鼓の力強い響きがグラウンドに広がりました。様々なブースで、子どもたちのかわいい笑顔が見られ、1100名近い参加者がありました。

高倉の温もりが、参加者全員に大きく伝わった一日となりました。

色々な場で多くの方々に、子どもたちがお世話になりました。たくさんのお力添えに、心より感謝しております。



山本高倉会会長のご挨拶で開会した高倉まつり。ご来賓の皆様のご挨拶のあと、御所八幡太鼓が打ち鳴らされました。打ち手の見事なパチさばきに見入り、力強い響きを楽しみました。



P T A や地域の方々が工夫を凝らした「催しのコーナー」に子どもたちが移動。ストラックアウトやビンつりなど順番を待って遊んでいました。



ジェットシューターの横で起震車体験も行っていただきました。めったにすることができない起震車に乗り、大災害時の震度を体験し、いざの時の備えを実感することができました。



今年度は教職員もそれぞれのコーナーの担当を分担しました。「スライム作り」「昔のあそび」など、子どもたちとともに楽しい時間を過ごすことができました。



グラウンドは非常に暑く、冷房のきいたランチルームで休憩をとっていました。また、元気を取り戻した子どもたちは、グラウンドへ飛び出していました。



模擬店では、肉まん・ハッシュドポテト・やきそば・フランクフルトにかき氷など汗だくになりながら作っていただきました。おいしそうにほおばる姿があちこちで見られました。



「笑いの教室」には、ひげがなければ入れません。クイズ・小咄コーナーを通して、ペットボトルの風車を作って、学習が終わります。



児童会主催の“お化け屋敷”は、2教室で開かれました。どうすればより怖くできるか、子どもたちは知恵を出し合っていました。入室した子どもたちも、満足していました。



炎天下のグラウンドには、大勢の方が、子どもたちの安全を見守ってくださっていました。

大きな事故もなく、無事にまつりが終わられました。



女性会の方々が盆踊りでまつりを盛り上げてくださいました。浴衣姿の子どもたちが一緒になってかわいく踊る姿が見られ、あたたかい高倉の温もりが伝わりました。

## サマースクール

いっぱい勉強したよ！

17日間のサマースクールに、毎回大勢の子どもたちが登校して学習しました。学級ごとに行った初めの5日間は、欠席する児童のないクラスもありました。夏休みの開放感を味わいながらも友達と共に熱心に学習する姿がみられました。

後半は、個別の課題に黙々と取り組み、分からない所は担当の教職員に尋ね、自ら学ぶ姿も見ることができました。

サマースクールの後は、プールで存分に泳いだり、静かに図書室で読書したりして、元気いっぱいの夏休みを過ごしました。

## 責任をもって

生物に愛情！そして役割の自覚！

飼育委員会、図書委員会の児童は、夏休み中もしっかり役割を果たして頑張っている姿が見られました。

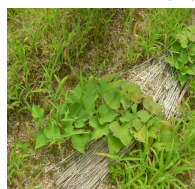
また、図書室と歩む会の方々にお世話いただき、夏休み中、毎日図書室を開館していただきました。図書室に通って、たくさんの本を読んだ児童もありました。ご協力、ありがとうございました。

## 登校日の取組

大きくなったね！ (2年・3年)

学年登校日の取組で、2年生と3年生が山科校外学校園で育てている稲とサツマイモを観察しに行きました。

どちらも大きく成長していて、びっくり。周りの雑草を抜き、普段できない稲とサツマイモのお世話をしっかりとすることができました。



観察の後は、草むらに入って虫とりや草花を使っの遊びを楽しみました。



探検！ 京都文化博物館 (5年)

学芸員の方に博物館の紹介をしていただいた後、館内でのマナーについて教えていただきました。永楽即全「源氏物語五十四帖」展を見学した後、2階の常設展を自由に見学して回りました。

校区にこのような博物館があり、今後も様々な学習に役立てていきたいと思ひます。